

令和 3 年

第 2 回教育委員会会議録

(開会 令和 3 年 2 月 15 日)

(閉会 令和 3 年 2 月 15 日)

岐阜県可児市教育委員会

令和3年2月15日午前9時00分開会

会場：市役所4階第3会議室

出席委員

竈橋義朗君（教育長）

丹羽千明君（教育委員）

長井知子君（教育委員）

伊藤小百合君（教育委員）

小栗照代君（教育委員）

説明のために出席した者

瀨瀬新吾君（事務局長）

今井竜生君（学校教育課長）

渡邊正博君（学校教育課主任指導主事）

小川隆行君（学校教育課指導主事）

辻原詩織君（学校教育課学校支援係）

藤本里美君（子育て支援課親子まなび支援係長）

石原雅行君（教育総務課長）

玉野貴裕君（学校給食センター所長）

千葉智治君（教育研究所主任指導主事）

守口美春君（学校教育課学校支援係長）

山本和美君（子育て支援課専門対策監）

出席委員会事務局職員

木村彰伯君（教育総務課総務係長）

圓藤 亨君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①議案第2号 教育に関する予算の意見について（令和3年度可児市一般会計予算）（原案可決）

②議案第3号 教育に関する予算の意見について（令和2年度可児市一般会計補正予算（第9号））（原案可決）

③議案第4号 請負契約の締結に関する意見について（原案可決）

④議案第5号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（原案可決）

6 報告事項

①いじめ相談受付状況について

7 各課所管事項

8 委員からの提案協議事項

9 その他

10 閉 会

開会の宣告

- 教育長（笹橋義朗君） 令和3年の第2回教育委員会を開催したいと思います。よろしくをお願いします。

定足数につきましては、過半数を満たしておるということで、この会議、成立するということでよろしくをお願いします。

前回会議録の承認

- 教育長（笹橋義朗君） 前回会議録の承認に移ります。
- 教育総務課長（石原雅行君） 特に変更ございません。
- 教育長（笹橋義朗君） では、1月の会議録については変更なしということですので、よろしくお願ひいたします。

教育長報告

- 教育長（笹橋義朗君） 教育長報告ということで、御承知のように全てキャンセルが続いておりますが、あまり申し上げることはないんですが、全体として2月1日に市議会の臨時議会が行われて、ワクチンの予算と事業の提案がございまして、全体的に国に合わせて接種が始まっていくということになります。教育施設について、会場等については使用がありませんので御承知おきください。病院とその他ということになりますので、皆さん、受けられる方はぜひ受けていただきたいなと思っております。それから2月4日に、中止が続いておりましたが、県内の市町村の教育長会議が行われました。例年どおりの報告でしたので、特に申し上げることもございませんが、資料を頂いてきましたので、皆さん方の机の上に乗っておると思います。また御確認をしていただければ、ありがたいなあというふうに思っております。

教育委員報告

- 教育長（笹橋義朗君） それでは、次に教育委員報告ということで、伊藤委員お願いします。

- 教育委員（伊藤小百合君） おはようございます。

私も教育委員としての活動は特になかったです。

例年ですと、1月下旬に可茂地区の学校図書館教育賞の表彰式というのが行われるんですけども、今年この会長として務めさせていただいているんですけども、事務局のほうから連絡をいただきまして、コロナ禍ということで、事務局の方が直接そちらの現地のほうへ行って表彰されるということで、私は報告だけを受けました。

今回は、可茂地区の市町村教育委員会連合会とその地区の小・中学校を対象に取組を募集していて、普通ですといろいろな学校が応募をされるんですけども、今年度はコロナ禍ということもあって、参加校が白川町の3校のみだったそうです。その3校のみで審査を行って、最優秀賞が白川町立蘇原小学校で、優秀校が中学校の白川中学校と黒川中学校ということで、全て白川町の学校ということで報告を受けました。以上です。

- 教育委員（丹羽千明君） おはようございます。

教育委員としての活動は1か月ございませんでしたが、報告させていただきます。

発達障がいや不登校の生徒らの学習を支援する通信制高校「令和さくら高等学院」が可児市今渡から川合に移転されて、1月21日開校式ということで見学させていただきました。

同学院は、小学生、中学生、高校生の放課後デイサービスを行っている会社なんですけれども、そこが昨年4月に今渡に一旦開校したんですが、現在13名在籍して、狭くなったと。需要がめちゃくちゃ多いそうなんですけれども、それで可児市川合に移転されました。

一人一人がパソコンを与えていただいて、全生徒が通学してオンラインで授業を受けてみえました。また食堂とか、カフェも開設されておりまして、地域の方を呼んでの交流会とか、そういったこともしたいと言ってみえました。同学院の院長先生、院長と呼ばれるんですけど、広陵中学校と春里小学校の校長先生をしてみえた野田先生が責任者ということで見えましたので、ぜひまた教育委員で、皆さんで見学するといいいかなあと思いましたので、よろしく願いいたします。以上です。

○ **教育委員（小栗照代君）** おはようございます。

私も教育委員としての活動ということはないんですけれども、例年ですと、実は今日、可児市の幼保小の連携の推進委員会がある予定だったんですけれども、中止にしますという連絡が先日ありました。そのときに、Zoomか何かでやる方法を考えられたらどうですかというお話もちょっとさせていただいたんですけれども、来年度に引き継ぎますというようなお返事だったんです。多分難しくお考えなのかなというふうに、これはこの会議だけではなくて、全般的なお話なんですけれども、例えば決議が要るようなものであれば、顔を合わせて、しっかりとどこかの部屋でやらなければいけないこともあるかもしれませんが、せっきくのこういった委員会があって、お顔も合わせないで1年間過ごしてしまうというのは、本当にもったいないのかなあというふうに思います。

逆に言うと、移動時間がないですので、すぐにパソコンとか、スマホで、ボタン一つ押せばみんなでつながるとい大変便利な機能が今ありますので、一人だけ分かっている人がいれば、あとはほかの人が全く分からなくても、例えば職員室とか、どこかの学校の部屋を一つ取っていただいて、ボタン一つでやって、終わればその時間、すぐに授業とかに入ってもらえるということなので、そういったことも、今後コロナとかが長引いてきたら考えていけるといいなあというふうに思いました。以上です。

○ **教育委員（長井知子君）** おはようございます。

私も教育委員としての活動はありませんが、2月に学校給食会の会議があったんですけれども、そちらもコロナの関係でなくなりました。

別件ですけれども、先日また東北で地震が起きましたけれども、私が数年前に広見小のPTAにいたときに、防災フェスタといって起震車を呼んで、子供たちに震度7の地震を体験させたり、卵の殻を集めてきて、PTAの役員でその殻をきれいに割って、それを瓦礫に見立てて子供たちに歩かせることで、地震のときは靴を履くんだよということを教えるといったことをしました。

そのときに、岐阜大学の村岡先生とあって、テレビに出ていらっしやったり、とても

防災に詳しい先生がいらっしゃるので、その先生をお呼びしたり、あと可児市の防災の会の方をお呼びして、子供たちと一緒に勉強しました。そこで教わったのは、私は地震が起きたときはまず避難所に行けばいいと思っていたんですけども、それは違って、本当は避難所にも行かなくても済むように、まずは自分の家で過ごせる防災対策をする、あと備蓄を備える、そういったことをすることが大切なんだよと教わりました。あと、実際に避難所では性被害も起こるんだよということも併せて教えていただきました。

子供たちは、小さい頃に経験したり見聞きしたことは大人になっても忘れないと思うので、いろんなことを子供たちへ、今はコロナで難しいですが、学校の中でそういった防災のこととかにも触れ合うような機会が設けられて、自分の命は自分で守れる大人になってほしいなというのを東北の地震を見て改めて思いました。以上です。

○ **教育長（笹橋義朗君）** ありがとうございます。

小栗さんの言われるオンラインの会議については、今、研究所のほうでいろいろ研究しております。ちょっと遅れているかもしれませんが、子供たちにタブレットを配ることになりますので、4月から。その辺の大人のほうも開発していかないかなというの思っております。

○ **教育委員（小栗照代君）** この間、私ちょっと尾木ママと御一緒に対談というときに、そのときに尾木ママが市長におっしゃったんですけど、準備じゃなくて、まずやってみてくださいというのをおっしゃっていたんですね。これって、全然難しいことじゃなくて、今日は会議中止にする、じゃあ今やろうかといって、スマホを持っていらっちゃって、URLを送るだけの話なんですよ、メールで。それをクリックするだけなんです、皆さんは。ですから、まずはとにかく練習でもいいので、やってみるということをぜひやっていただきたいなと思います。

○ **教育長（笹橋義朗君）** 分かりました。

また防災のほうも、おとといありましたので、また意識を新たに、平年やっておりますけれども、命を守る教育をさらに意識を高くしていかないといけないと思っています。

議事

○ **教育長（笹橋義朗君）** それでは議事に入ります。

○ **事務局長（瀬瀬新吾君）** では、議案書を御覧ください。

表紙の裏ページ、目次のとおり、議案が4件です。

議案第2号 教育に関する予算の意見について（令和3年度可児市一般会計予算）、これは令和3年度の当初予算の関係です。

議案第3号 教育に関する予算の意見について（令和2年度可児市一般会計補正予算（第9号））、これは3月議会に諮る補正予算です。

議案第4号 請負契約の締結に関する意見について、これは大型提示装置の契約に関わるものです。

議案第5号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について。

以上です。よろしくお願ひします。

○ **教育長（笹橋義朗君）** 本日の議事は4件であります。

このうち、議案第2号の教育に関する予算の意見について（令和3年度可児市一般会

計予算)、それから議案第3号の教育に関する予算の意見について(令和2年度可児市一般会計補正予算(第9号))、それから議案第5号 要保護及び準要保護児童生徒の認定についてと報告事項、いじめ相談受付状況について及び児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録についてに関しては、意思形成に関わる案件や個人情報・プライバシーに関する情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

御異議がないようですので、この部分については非公開といたします。

では、議案第4号 請負契約の締結に関する意見についてを議題といたします。

○ **教育総務課長(石原雅行君)** 議案書の3ページを御覧ください。

議案第4号 請負契約の締結に関する意見について。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、請負契約の締結について市長から意見を求められたので、異議がないものとする。令和3年2月15日提出、可児市教育長 籠橋義朗。

記1. 目的、可児市立小中学校電子黒板機能つき超短投写プロジェクター購入。

2. 方法、指名競争入札。

3. 金額、6,798万円。

4. 相手方、可児市羽崎495番地1、中部事務機株式会社東濃支店、代表取締役 辻慶一。

令和3年2月9日に入札が行われまして、予定価格8,100万4,000円に対し、落札率83.92%の6,798万円で落札されました。プロジェクター242台分になります。仮契約日は、明日2月16日の予定です。

自治法及び条例上、2,000万円以上の物品など財産の取得を契約する場合は、議会の議決を得る必要があります。2月24日開会の第2回可児市議会定例会に上程し、3月26日の閉会日に議決をされた場合は、当日契約する予定になります。設置は土曜日、日曜日、夏休みを使って行う予定で、令和3年8月20日には全部納入される予定であります。

以前、教育委員さんからも、プロジェクター選定についてという話がありました。今回ですが、委員さんからの試写会で見ていただきましたA社のプロジェクターと、もう一つは、教育委員さんから12月に新しい機種が出るというもののB社の機種があります。これを、教育研究所を中心に学校教育課、教育総務課で、実際に機器を旭小学校のほうで使いました。そして比較をしました。

その中で、映像に映すまでの準備面とか、映像の鮮明さ、操作性(使いやすさ)、あとメンテナンス面、この4点を主に比較しました。鮮明さについては、特に両方とも同じではあったんですが、ほか3点については、A社、当初の予定のほうの優位性があったということです。特に一番決め手となったのは、授業で映像を拡大したり、ここですよというようなところの拡大したり縮めたりするところが、スマホやタブレットのように2本の指で、授業の途中で何も途切れることなくできるのが一番よかったということになります。そのため、A社ということで仕様を参考機種として入札をしております。同等品も可能としてありましたが、実際に同等品の申請がありませんでしたので、当初見ていただいたA社の商品で納入されることになります。以上です。

- **教育長（笹橋義朗君）** ただいま説明をいただきました。
これについて質疑、御意見等ございますでしょうか。
- **教育委員（丹羽千明君）** 8月20日までに納入ということですがけれども、早く来たところからもう始めてという、学年から始めてということですか。
- **教育総務課長（石原雅行君）** そうですね。設置工事は夏休み前から始まります。設置されたところは使えると思います。
- **教育委員（丹羽千明君）** 全校とは？
- **教育総務課長（石原雅行君）** 全校は、8月20日までに全て工事を完了することになります。設置したところは、使えることになります。
- **教育委員（丹羽千明君）** ありがとうございます。
- **教育長（笹橋義朗君）** ほかはよかったですでしょうか。

〔挙手する者なし〕

それでは、御意見もないようですので、この件については原案どおり承認するという
ことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ないようですので、原案どおりといたします。

各課所管事項

- **教育長（笹橋義朗君）** では、次に各課所管事項に入ります。
- **事務局長（瀬瀬新吾君）** 議会の関係です。市議会の第2回定例会は、2月24日に開会をして、3月26日に閉会の予定です。

本日の議案の第2号と第3号については予算案として、また今説明しました第4号については財産取得に関する議案として、それぞれ上程をいたします。以上です。

- **教育総務課長（石原雅行君）** 蘇南中学校の大規模改造の進捗状況を説明させていただきます。

令和2年度と令和3年度に工事は実施するということですが、今現在ですが、北舎の授業を行うところですが、足場と養生シートを1月末で取りまして、見た目はすごくきれいに見える状況になっております。また、令和3年度は管理棟、職員室などが入っているところが工事の中心になっていく予定です。以上です。

- **学校教育課長（今井竜生君）** 1月の教育委員会会議以降の動きについて説明をします。

まずは、新型コロナウイルス感染症に関わる動きです。

1月26日火曜日、蘇南中学校、春里小学校の男の子の陽性判明。1月27日水曜日、東明小学校女子。2月2日火曜日、西可児中学校男子。2月8日月曜日、土田小学校女子。このうち西可児中学校の事案については、在籍学級の生徒、教職員がPCR検査の対象となりました。その他のケースでは、周りの児童生徒の検査は行う必要がないということで、行われませんでした。

国の緊急事態宣言の延長決定を受けて、再度学校における感染症対策の確認・徹底をお願いしています。中学校の部活動については、3月7日日曜日まで中止となっております。例年ですと、この時期、インフルエンザの流行がかなり多くて、学級閉鎖等の対

応をする季節なんですけれども、今年度はマスク着用や手指の消毒などのおかげで連絡は受けておりません。

今年度の卒業式については、現在のところ、前回お伝えしたような形で実施するよう学校に伝えています。なお、告辞者の割り振りを机上に置かせていただいておりますので、御確認いただいて、御出席いただけるようお願いいたします。よろしく申し上げます。以上です。

- **教育研究所主任指導主事（千葉智治君）** 1点お願いいたします。

資料の2ページから3ページにかけて、教育実践論文の結果が載せてあります。3ページの一番上に表彰式のことがありまして、令和3年3月12日に行う予定でしたが、新型コロナウイルスの関係で、表彰式、全体で集まってというのは中止にして、各校で行ってもらうように依頼をしてあります。以上です。

- **学校給食センター所長（玉野貴裕君）** 例年ですと、2月に学校給食センターの運営委員会を開催しておるところですが、コロナ禍でございますので、会議のほうは中止をさせていただきまして、代わりに書面表決という形で議案、協議題をお諮りしたところ、全ての議案について賛成いただくということで、来年度も引き続き事業計画、それから納入業者等につきましても、そのほかの議案につきましても御了承いただきましたので、それに基づいて、令和3年度給食センターのほうを運営していく計画でございます。以上です。

- **教育長（笹橋義朗君）** 一通り説明をしていただきました。

これらについて御意見、御要望等ございますでしょうか。

- **教育委員（丹羽千明君）** 先ほどICTということで、電子黒板つきのプロジェクター購入のことが載ってございましたけれども、ICTの基本計画で今年度と来年度、様々なICTの整備が計画されてきたわけですけれども、進行状況がどうなのかお尋ねしたいんですが、例えば1人1台端末とか、LAN整備とか、デジタル教科書とか、そういった面で進行状況、特にタブレットは全国で発注が多いのかと思うんですけど、間に合っているかどうか、その辺をお聞きしたいと思うんですが。

- **学校教育課長（今井竜生君）** タブレットの導入については、今各学校へ搬入をしている状況です。何せかなり数が多いものですから、1日1学校というような形で、何人かの、こちらの職員も出て手伝いをしながら搬入しております。機器の確認であったりとか、それから今後は動き、使える環境であるかどうかという確認をしていって、4月には使えるようにしていきたいというふうに思っています。

それから、今週なんですけれども、保護者の方へ学習用の1人1台タブレットパソコンの貸与についてという文書を教育委員会から出しまして、保護者の方に4月から貸与して進めていきますよという連絡をしていきます。ここには、導入のタブレットパソコンについて御理解いただくこと、それから基本的なこととして、学校へ入学してから卒業まで同じタブレットを利用すること、それから学習に関わること以外は使用できません。それから、当面は校内のみ、授業で活用していきます。家庭への持ち帰りは、操作やルール遵守がなされた上で決定していきます。また、緊急事態宣言等による長期休校等措置の場合には、家庭へ持ち帰ることも予定していますということでお知らせをしていきます。

今後、タブレット活用のルール、それから使い方等、児童生徒にも指導していきまして、それから保護者の方にも御理解いただいて、活用していくことになります。

今のところ以上です。よろしく申し上げます。

- **教育委員（丹羽千明君）** LAN整備はもう終わったということですか。
- **教育総務課長（石原雅行君）** W i - F i のほうですが、小学校のほうは2月26日の工期ということで順調に進んでおります。今、全16校のうち、既に13校は完成し、インターネットは使える状況になっております。また、中学校は、蘇南中学校の大規模改修と工事が重なってしまい、3月中旬に工期を延長しております。ただ、4月には間に合うような状況になっております。以上です。
- **教育委員（丹羽千明君）** ありがとうございます。順調に進んでいるということですか。
- **教育長（笹橋義朗君）** デジタル教科書はどうなったの。
- **学校教育課長（今井竜生君）** 教科書についても、予算立てをして購入するというように進めております。
- **教育長（笹橋義朗君）** ほかに御意見、御質問よかったですでしょうか。
- **教育委員（小栗照代君）** メディアなどで、時々小学校の教科担任制という話が出てくるんですけども、可児市はどのような感じで今いらっしゃるのか、お聞かせいただきたいのですが。
- **学校教育課長（今井竜生君）** 完全に教科担任制という形をまだ取れる状態ではないと思いますけれども、例えば学校の中で、高学年の先生方で授業をやりくりするということが前々からやっております。例えば音楽の得意な先生が音楽の教科をほかの学級も教えて、その代わりに体育の得意な先生が交換してやるとかというような形は取っております。
今、小学校の専科というような形で、英語であったりとか、理科、音楽とかというところの加配も要望しております。それがつくると、例えば英語の先生がある程度の何クラスかを専科でやるような形も取れると思います。ただ、人数的なものとか、加配の予算的なものがありますので、状況に応じてということになりますけれども、後々、今話題になっていきますけれども、そういう形で教科の得意な先生を生かしていくというような流れにはなっていくというふうに思います。順調に進んでいるかということ、そんなに進んではないと思います。以上です。
- **教育長（笹橋義朗君）** そうですね。小学校だと、例えば東明小学校は2クラスで、両方とも国語の先生だと厳しいし、2教科しかできないし、そうすると、やっぱり中学校はそれ用に人事配置がしてあるんだけど、小学校はそうじゃない、学級数に教員を何人という感じなので、主要な教科について、これから少しずつ徐々にはめてバランスを取っていくことになると、ちょっと時間がかかるかなあというふうに思っています。
今言ったように、英語とかについては、これは国のほうの肝煎りなものですから、それはそろえているんですけども、ほかの科目については、それこそ人数と教科が合わないものですから、なかなか手探りになってきてもしようがないかなあというふうに思っています。
- **教育委員（小栗照代君）** やっぱり今後はそういった方向に向いていくということ

为什么呢、可児市としては。

- **教育長（笹橋義朗君）** 全国的には多分そうだと思うんですが、これも学校規模によって、じゃないと、教科の先生をそろえようと思うと、先生が物すごく人数を多くしないと駄目だし、多くしても今度は授業数が少ないので、小さい学校だと。その辺のバランスが難しいだろうなあというふうに思っています。
- **教育委員（小栗照代君）** 例えば、中学校で生徒の人数が少ないところというのはどういうやり方をしているらっしゃるんですか。もう教科担任制じゃないですか。でも、生徒数が少ないところで先生たちのやりくりというのは、学年をまたいでやって人数を減らしているらっしゃるということですか。
- **学校教育課長（今井竜生君）** 例えばということでは、家庭科の先生がとかいうことですか。
- **教育委員（小栗照代君）** そうすると、3学年全部1人の先生がという形になるんですか。
- **学校教育課長（今井竜生君）** そうです。
- **教育委員（小栗照代君）** 小学校も、もしかして同じようになってくる可能性も今後はあるということなんですか。もし、教科担任制にしていくということだと。方向性としては。
- **学校教育課長（今井竜生君）** 自分が思う考えなんですけど、なかなか小学校で完全に教科担任制は無理だと思うので、やっぱりある程度教科を決めて、この教科は誰先生がやるとかというような流れになるのではないかと思います。
訳は、小学校の学級を持つということは、やっぱりある程度子供たちの生活をずうっと見た上での指導というのが大事だと思うので、そこは揺らがないところであって、教育の例えば負担を減らすとかいうところでは、そういう交換であったりとか、教科担任の先生が入っていただいて、なるべく空き時間をつくっていくとかいうことはやっていかなくちゃいけないとは思いますが、中学校みたいに全く完全に教科担任制になるというのは、小学校では難しいと思いますし、意味的には、やっぱり小学校はある程度学級担任が中心でというふうがいいと思います。
- **教育委員（小栗照代君）** ありがとうございます。
- **教育長（笹橋義朗君）** ほか、よろしかったでしょうか。
- **教育委員（丹羽千明君）** 学校給食センター、玉野さんのほうに聞きますが、秋からこの冬にかけて突然休校が何回もあったんですけれども、そういうときに、お金の収入面の工面も大変だったと思います。廃棄の面とか、そういったことをどういうふうにされていたのかなあと思ひまして。
- **学校給食センター所長（玉野貴裕君）** 今でこそ学級ごとの休業とかいうふうな形になってはいますが、秋口、おっしゃったような頃については、学校が全校休校というふうになっていました。正直、大きな学校が多かったものですから、広見小であったり、今渡北小学校というところだったので、次の日の給食の手配には間に合わないというようなところも幾つかありました。そういう場合については、他の14校とか、13校のほうに割り振りをしておいていただいていたということも多かったです。量物はそういうふうに対応できますし、数物についても、一部は、あらかじめ分かれば、

各学級に3個増しとか5個増しというふうで、ハンバーグとか、デザートを配らせていただいたので、子供たちにとってはプレゼントのようなこともございました。もちろんその給食費については頂戴いたしませんので、市の予算のほうで対応させていただくということですので、極力廃棄のほうは少なくするというふうにさせていただきましたが、一部はやっぱり廃棄をさせていただいたりした分もございます。

最近につきましては、インフルエンザが今年はないんですけど、インフルエンザの学級閉鎖と同じ形ですので、ある程度、これは事前に分かれば業者のほうにお願いをして、キャンセルというようなことも取らせていただいております。

- **教育長（笹橋義朗君）** 丹羽委員、いいですか。
- **教育委員（丹羽千明君）** あと、それじゃあ、キャンセルは次の日ぐらいからできるという形ですか。3日間あったとしたら。どうなりますか。
- **学校給食センター所長（玉野貴裕君）** 例えば3日間というふうになりますと、1日目についてはやっぱりキャンセルは利かないことが多いです。これも食材によりけりなんですけれども、例えばカットしているフルーツであったり1週間以上前から仕入れが始まっておりますので、それはもうキャンセルが利かないということになりますし、牛乳は翌日もしくは賞味期限内であれば、やっぱり使っていただくというふうなところもありますし、今の牛乳については御無理を言って、例えば大きな学校、中部中学校さんで広見小学校さんのものを飲んでいただくとか、そういったところでもやりくりをさせていただきました。

2日目、3日目については、おおむねキャンセルは利いてきますので、ただ、それも食材によりけりではあるんですが、業者のほうにお願いをいただいたところであります。

- **教育委員（丹羽千明君）** 分かりました。ありがとうございます。
- **教育長（笹橋義朗君）** ほかはよかったですでしょうか。

〔挙手する者なし〕

それでは、ないようですので、次に移ります。

委員からの提案協議事項

- **教育長（笹橋義朗君）** 教育委員からの提案協議事項についてですが、皆さんございますでしょうか。

〔挙手する者なし〕

その他

- **教育長（笹橋義朗君）** ないようですので、次にその他、次回の日程等をお願いします。
- **教育総務課長（石原雅行君）** 次回ですが、3月4日木曜日に臨時会ということで、午後1時半から、教育長室ということでお願いいたします。

定例会のほうですが、3月29日月曜日9時から4階第1会議室ということでお願いします。

あと4月ですが、4月19日月曜日はいかがでしょう。

〔「大丈夫です」の声あり〕

それでは、4月19日月曜日9時からでお願いいたします。以上です。

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは、今のように予定をしたいと思います。
共和中学校の教育委員会もあります。
- **教育委員（小栗照代君）** まだ中止とかの連絡はないですので、あるようです。
- **教育長（笹橋義朗君）** そうですね。11時から、4日に。お願いします。
それでは、休憩したいと思います。

休憩 午前9時39分

再開 午前9時45分

- **教育長（笹橋義朗君）** 会議を再開いたします。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- **教育長（笹橋義朗君）** 以上をもちまして、今回の教育委員会はここで閉じさせていただきます。

閉会 午前10時55分